

問6 ご自宅から目的地まで、何分ぐらいかかりますか。わかる範囲でご記入下さい。

約 _____ 分

問7 問5でお答えいただいた交通手段を利用している理由をお答え下さい(○は2つまで)。

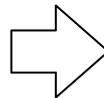
1. 早く移動できるから
2. 時間通りに移動できるから
3. 交通費が安いから
4. 自宅・目的地から交通手段までの移動距離が短いから
5. 楽に移動できるから
6. 他に利用できる交通手段がないから
7. その他(具体的に _____)

問5で「自動車」を利用すると回答した方 → 問 8へお進みください

問5で「自動車」と回答しなかった方 → 問 16へお進みください

問8 自動車を利用されている方にお伺いします。目的地での主な駐車場所はどこですか(○は1つ)。また、あなたは駐車料金をどの程度負担していますか。右の枠内に具体的にご記入下さい。

1. 目的地の敷地内にある駐車場
2. 時間貸・月極駐車場
3. 道路上(パーキングメーター)
4. その他(具体的に _____)
5. 自動車を利用するが駐車はしない(家族による送迎などの場合)



駐車料金のご負担額

_____ 円/日
_____ 円/月

自動車利用の方に、公共交通や自転車を利用して頂きたいのですが、その条件についてお伺いします。

問9 現在利用している自動車のかわりに、自転車に変更することはできますか(○は1つ)。

1. 変更できる → 問 10へお進み下さい
2. 今よりも便利になれば変更できる → 問 10へお進み下さい
3. 変更できない(その理由は _____) → 問 11へお進み下さい

問10 自動車のかわりに自転車を利用するための条件はどのようなものですか。

以下のA~Eの中から、あなたが特に重視する項目を2つまで選んで、「重視する項目」の欄に○をご記入下さい。次に、重視するに○をつけた項目について、詳細な条件をお答え下さい。

利用する条件	重視する項目	2つまでに○	詳細な条件
A. 最寄りの駅・バス停の駐輪場の充実	→		最寄り駅・バス停付近の駐輪場について、どのような条件を整えば、利用しますか(○は1つ) 1. 最寄りの駅・バス停の駐輪場の整備 2. 降車駅・バス停または目的地の駐輪場の整備 3. その他(具体的に _____)
B. 自転車の走行空間整備	→		走行空間にどのような条件を整えば、利用しますか(○は1つ) 1. 歩道内での歩行者と自転車の分離(柵や路面表示で分離) 2. 車道における自転車走行帯の確保 3. 路面の段差の解消 4. その他(具体的に _____)
C. 鉄道・バスと自転車の連携	→		鉄道・バスを降りた後の自転車利用について、どのような条件を整えば、利用しますか(○は1つ) 1. サイクルトレイン(自転車を電車・バスに乗せて移動)の導入 2. レンタサイクル(自転車の貸出)の増設 3. その他(具体的に _____)
D. 自転車手当の支援	→		自転車利用の場合の通勤手当の支給がいくらであれば、利用しますか(ご記入下さい) 1カ月あたり _____ 円程度の支給
E. その他	→		具体的にご記入下さい _____

問 11 現在利用している自動車のかわりに、鉄道・バスに変更することはできますか(○は1つ)。

1. 変更できる → **問 12 へお進み下さい**
 2. 今よりも便利になれば変更できる → **問 12 へお進み下さい**
 3. 変更できない(その理由は_____) → **問 16 へお進み下さい**

問 12 鉄道・バスを利用する際に、利用しようと思う駅名・バス停を、わかる範囲でご記入下さい。

_____ 駅・バス停

問 13 鉄道・バスを利用する場合、ご自宅から目的地まで何分ぐらい、料金がいくらぐらいかかるとお思いますか。あなたが思っている時間と金額をご記入下さい。

約_____分 約_____円

問 14 自動車のかわりに鉄道・バスを利用するために必要な条件はどのようなものですか。

以下のA～Jの中から、あなたが特に重視する項目を3つまで選んで、「重視する項目」の欄に○をご記入下さい。次に、重視するに○をつけた項目について、詳細な条件をお答え下さい。

利用する条件	重視する項目	3つまでに○	詳細な条件
A. 駅・バス停の 駐車場 駐輪場整備	➡		駅やバス停に、どのような条件が整えば、利用できますか(○は1つ) 1. 駐車場の整備・規模拡大・料金低下(パークアンドライド) 2. 駐輪場の整備・規模拡大・料金低下(サイクルアンドライド) 3. その他(具体的に_____)
B. 鉄道やバス の乗り継ぎ 環境改善	➡		乗り継ぎ時にどのような条件が整えば、利用しますか(○は2つまで) 1. 乗り継ぎ時の移動距離・移動時間の短縮 2. 乗り継ぎの待ち時間の短縮 3. 乗り継ぎ時の料金割引 4. I r u C aカードの利用範囲拡大(J R・ことでのん共通化など) 5. その他(具体的に_____)
C. 所要時間短縮	➡		ご自宅から目的地までの所用時間が何分になれば、利用しますか (ご記入下さい) 約_____分
D. 自宅～駅・バ ス停間の所 要時間短縮	➡		ご自宅から駅・バス停までの所要時間が何分であれば、利用しますか (ご記入下さい) 徒歩の場合、約_____分 自転車の場合、約_____分
E. 到着時刻の 遅れの改善	➡		到着時間の遅れが何分ぐらいになれば、利用しますか(○は1つ) 1. 3分 2. 5分 3. 10分 4. 遅れなし
F. 運行頻度の 増加	➡		運行頻度がどの程度になれば、利用しますか(○は1つ) 1. 60分に1本 2. 30分に1本 3. 15分に1本 4. 10分に1本 5. 5分に1本 6. それ以上の頻度
G. 利用料金減少	➡		片道の乗車料金が一回いくらまでであれば、利用しますか(○は1つ) 1. 50円 2. 100円 3. 200円 4. 300円 5. 400円 6. 500円 7. 600円 8. 700円 9. その他(_____円)
H. 終電・終バス の時間延長	➡		最終運行時刻が何時になれば、利用しますか(ご記入下さい) _____時頃まで延長
I. 情報提供の 場所、手段	➡		どういう手段で情報が提供されれば、利用しますか(○は2つまで) 1. 携帯電話(現在のきよるんナビの配信情報の充実など) 2. バス停・駅での情報提供 3. 情報センター(高松駅内など) 4. その他(具体的に_____)
J. その他	➡		具体的にご記入下さい _____

問 15 今後、皆様のご理解を得ながら、中心市街地への車乗り入れが禁止された場合、あなたはどのように移動すると思いますか(○は1つ)。

1. 車には乗らず、自転車で目的地までいく
2. 車には乗らず、公共交通で目的地までいく
3. 車で乗り入れ禁止区域手前までいき、そこから目的地まで自転車でいく
4. 車で乗り入れ禁止区域手前までいき、そこから目的地まで公共交通でいく
5. 目的地にいかない
6. その他 (具体的に_____)

あなたご自身についておうかがいします。

問 16 あなたの年齢をお答え下さい。

- | | | | |
|----------|----------|----------|------------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 |
| 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代 | 8. 80 歳代以上 |

問 17 あなたの性別をお答え下さい。

1. 男性
2. 女性

問 18 自動車を持っていますか(○は1つ)。

1. 自分専用の自動車を持っている
2. 家族と共用の自動車を持っている
3. 持っていない

問 19 ご自宅の最寄りの鉄道の駅、またはバス停をお答え下さい。

また、ご自宅から最寄りの駅・バス停までの距離と所要時間を、わかる範囲でお答え下さい。

_____ 駅・バス停 距離：約 _____ m、所要時間：約 _____ 分

現在、高松市では、過度に自動車に依存しない交通体系の検討や高齢者を始めとする交通弱者の利用を容易にし、地球環境の負荷の軽減や中心市街地の活性化の効果か期待できる、新交通システム(次世代型路面電車など)の導入の可能性について検討を進めています。

新交通システムは、環境にやさしいだけでなく、バスに比べ時刻通りに運行でき、数多くの人を運ぶことができます。また、鉄道に比べ、建設費が安くつくことも特徴です。

一方、新たな投資に見合う需要が見込めるか。また、中心部への自動車の乗り入れの抑制、既存の交通体系との連携など課題もあります。

問 20 新交通システムの導入について、ご意見がございましたらご記入ください。

高松市の公共交通のあり方についておうかがいします。

問 21 高松市の公共交通のあり方についてご意見がございましたら、ご自由にご記入下さい。

本市では、地球温暖化対策の観点から、鉄道・バス・自転車などの二酸化炭素排出量の少ない交通機関の利用を進めていきたいと考えています。その一環といたしまして、引き続き、今後、鉄道やバスを利用しやすい地域の皆様を中心に、公共交通の利用方法に関する情報提供やアンケートを行うことを予定しています。

問 22 今後も公共交通の利用方法に関する情報提供やアンケートにご協力いただけますか(○は1つ)。

「1. 協力できる」に回答いただいた方には、今年度から来年度にかけて、2～3回程度、資料やアンケートなどをお送りする場合があります。

1. 協力できる 2. 協力できない



差し支えなければ、お名前とご住所をご記入下さい。

お名前： _____

ご住所： 〒 _____

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

返信用封筒に入れ、**10月24日(金)まで**にご投函下さい(切手は不要です)。